



広報

なかぐすく

Nakagusuku



URL <http://www.vill.nakagusuku.okinawa.jp>

No. 113
2002. 3.20

自然体験学習
じゃがいも掘り





平成14年 成人式

きざらめく二十歳

平成十四年中城村主催の成人式が、「成人の日」の一月十四日、吉の浦会館で開催され、振り袖姿の女性、スーツや袴姿の男性など多くの「二十歳」が出席しました。

今年成人を迎えたのは、一九八一年～一九八二年生れで、二五六名（男性一四六名、女性一一〇名）が大人の仲間入りをした。

中城ジュニアオーケストラによるお祝いの演奏のあと、主催者である新垣村長は「おめでとーございませう。皆さんは、二十一世紀の主役として新世紀の社会を担って立つ人材である。前途洋々たる新成人の晴れの門出を心より祝福します」とあいさつ。

二十歳を代表して忠岡経子さんは「両親をはじめ多数の先輩方の支えにより、成人を迎えることができました。何でも学んでやろうという、学びの姿勢を大切に歩んで行きたい」と話しました。



第10回 2002おきなわマラソン

護佐丸も登場



「きつと出会える人・夢・愛」をキャッチフレーズに、第10回2002おきなわマラソンが、二月十七日、沖縄県総合運動公園を発着点とする日本陸上競技連盟公認コースで行われました。

沖縄県のスポーツ振興に貢献するとともに、観光立県を掲げる本県の経済振興に寄与することを目的として、中部広域市町村圏事務組合などが主催したもので、10回目の今大会には県内外から8656人が出場した。

男子で優勝したのは、かつて実業団でも活躍した比嘉正樹選手が2時間26分44秒、女子は宮城依子選手が2時間56分45秒でそれぞれ初優勝した。

中城村からは、175人がエントリー、115人が完走した。

市町村委員会の中城村支部では、村婦人連合会や村青年連合会、村職員などの協力を得て、40km付近での給水ポイントと走路安全係などを担当。冷水やレモン、黒糖などでランナーへの声援を送った。

和宇慶護佐丸太鼓のリズミカルな演奏や護佐丸にふんじた姿での応援でランナーを激励しました。

ランナーを激励





なかぐすくんちゅ

中城人

vol. 9

うえはらきくえ 上原喜久枝

畑仕事と新聞を読むのが楽しみさー



「そーだねー、今の時期が一番忙しいねー」と笑いながら話すのは、津覇の『ゆーふるや』の上原喜久枝さん。今年82歳になるが、とても80を過ぎているとは思えないほど元気である。

喜久枝さんは与那城村の生まれ。13歳で岡山県の紡績工場で働き始める。その後、兵庫県に移り、夫である武太さんと出会う。

終戦後、夫と共に沖縄に戻るが、とてもショックを受けた。住民はテントで暮らし、風呂などないのがあたりまえの時代であった。「衛生上悪い。なんとかしたい」と武太さんといっしょに『ゆーふるや』を開業する。そして50年余がたった。日曜日と正月の1日だけは休み。大人は200円、小人は100円。決して高い料金ではない。廃材を譲ってくれる人がいて、井戸水が抱負から続けられる。経営的には決して楽ではない。

一番の楽しみは新聞を読むことと畑仕事することだそう。野菜とネギなどを作っている。「肉もたまには食べたいけど。でも、野菜をたくさん食べているからいつまでも健康さー」と話してくれた。一人暮らしのため余った野菜は、常連客へわけてあげる。

ゲートボールは？と聞くと、「忙しくてできないよ。村の敬老会も、一応出席して折(弁当)をもらったらすぐに帰るよ。お客さんが待っているから」。そんな喜久枝さんの行いは、2000年中城村善行者として表彰されている。

一昔前までは、県内のどこにいてもあった『ゆーふるや』。中城村内にも3ヶ所の『ゆーふるや』があった。家庭のお風呂が普及し、シャワー派が増えてきた今では、県内にも数えるほどしか残っていない。いつまでも元気で続けてほしい。



平成14年4月から 国民年金が変わります。

1 納付先が村から国へ

現在、国民年金保険料の納付書は、中城村役場から送付されていますが、平成14年4月からは、直接、国(社会保険庁)から送付されます。

2 納付場所が拡大されます

現在、保険料の納付は、中城村の指定した金融機関でしか納められませんが、平成14年4月からは、全国の銀行、郵便局のほか、農協、信用組合、信用金庫、労働金庫等のすべての金融機関で納付できるようになり、大変便利になります。

また、国民年金基金加入者は、基金を通じて保険料、基金掛金を同時に口座振替することができます。

3 現在の免除制度に加えて、新たに半額免除制度ができます

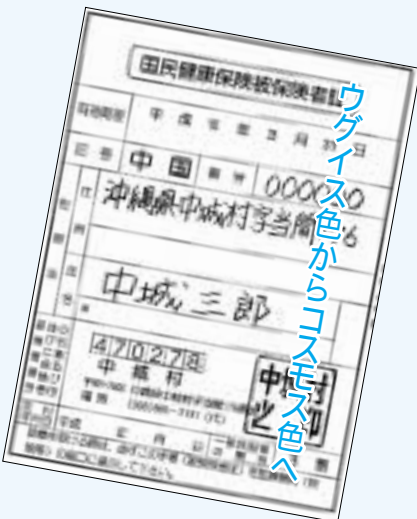
現在、失業や天災等によって保険料が納められない方や、市町村民税等が非課税となっている方が中城村役場に申請し、認められると保険料が免除される制度がありますが、平成14年4月よりこれまで納めたくても納められなかった一定の所得以下の方のために半額の保険料を納めることができる新たな制度が設けられます。

国民健康保険証の切替えはお済みですか。

現在お持ちの国民健康保険被保険者証は、平成14年3月31日を過ぎると使用できません。早めに更新を行ってください。

国民健康保険税を2月末までに完納した世帯には、保険証が郵送されます。

国民健康保険税の納め忘れはありませんか。



中城村役場 国民健康保険係
895-2131 (250・251)



地域教材や地域人材を積極的に活用

—津覇小学校の「総合的な学習の時間」の取り組みから—

津覇小学校では、生活科・総合的な学習の時間の指導を通して、自ら学び、自ら考える子の育成を目指して次のような手立てで授業の工夫をしてきました。「生きる力としての基礎的・基本的な内容を自ら学びとっていけるように、体験的な活動を積極的に取り入れる」

「問題解決的な学習を重視し、学び方ファイルや発表シナリオを活用して、粘り強く自らの課題を追求する力を育てる」

「自ら学ぶ意欲を育て、個に応じた支援ができるように地域教材や地域人材を積極的に活用する」

本校の総合的な学習の時間は、「テーマタイム」「フリートイム」とネーミングして実践しています。

地域の子供たちと一緒に育てたい

フリートイムは、個人やグループの課題を追求する時間で、四年生以上の異年齢集団による学習形態で活動を行っています。子供たちの興味・関心に応じた支援ができるように三線と英会話は、地域人材の活用を図っています。

三線は、南上原支部の源河朝仁先生が、毎週水曜日の五、六校時にクラブハウスで指導を行っています。最初の頃は、三線を持つ手もぎこちなかった子供たちが、基礎的な指の押さえ方



源河先生と三線の練習

音階指導のおかげで、今では「安波節」の練習に取り組み、だいぶ上達してきました。

英会話は、奥間支部の浜田静江先生、美紀先生が指導をしています。お二人とも流暢な英語で、一人一人の子供たちに正しい発音、簡単なあいさつ、絵カードを使って英単語等を楽しく指導しています。

地域の子供たちと一緒に育てて行きたいという、二人の熱心な指導は、子供たちの意欲につながり、学習の深まりやよりよ



浜田先生と英会話の学習

い人間関係作りにもつながっています。

農業の厳しさを身を持って体験

また、テーマタイムでは、学年の発達性、児童の興味・関心、地域や学校の特色に応じた課題を学年共通のテーマのもとに活動を行っています。

五年生は、テーマタイム「米から見えるもの」と題して、50時間の学習に取り組んできました。子供たちは、田んぼに植えられている稲はテレビで見たという子がほとんどで、主食の米がどのように生産されて私達の食卓に届くのか考えたこともないのが現状でした。

そこで、五月頃から、バケツやビニールシートを使って畑を田んぼにして稲作りを体験してきました。田んぼ作りや田植え、水の管理をしたり、雑草を取っ

稲作りの様子

たり、稲刈りをしたりする中で、育てることの楽しさや喜びを知ることができました。同時に、病害虫や台風に見舞われ収穫もほとんどなく、農業の厳しさを身を持って体験することができました。

これらの活動を通して、米について考え、課題を設定し、追及、まとめ、発表まで頑張ってきました。

このように、子供たちは、めあてを持って問題解決的な学習や体験学習に取り組んだことにより、学び方の手順がわかり、米への関心が広がり学ぶ意欲を高めることができました。また、ウェビングを行ったり、学び方ファイルや発表シナリオを活用することによって課題の見つけ方、追求や発表の仕方がわかり学ぶ意欲の持続につながっています。

今後とも、「子供たちの可能性」をさらに伸ばしていけるように、学校でも職員一同力を合わせて取り組んでいきたいと思えます。家庭・地域のご支援をよろしく願います。



稲の刈入れ



バケツ稲



田植え



もみとり



発表会



発表会



奥間支部による実践発表

実践発表会を開催

「豊かな心と確かな学力の形成」を研究主題とした中城村学力向上対策推進委員会の平成十三年度実践発表会が、二月十三日、中城中学校で開催された。

公開授業も合わせて行われた発表会は、事務局による経過報告のあと、学校教育部会（小波津キミ子津覇小学校研究主任）と家庭地域部会（比嘉みどり奥間支部委員）がそれぞれ実践発表を行いました。

仲座盈助会長（教育長）は「学校・家庭・地域・行政が役割を明確にし、責任を持って学力向上を推進しよう」とあいさつを行いました。

中城小学校PTA「くれよんの会」による読み聞かせ実演も行われました。



中城村職員の給与

1. ラスパイレス指数の変動 (各年4月1日現在)

区分	ラスパイレス指数			
	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度
中城村	94.2	95.1	96.1	94.5
沖縄県平均	96.6	96.5	96.3	96.1

(注) ラスパイレス指数は、地方公共団体の一般行政職の給料額と国の行政職俸給表(一)の適用職員の俸給額とを、学歴別、経験年数別にラスパイレス方式により対比させて比較演算したもので、国を100としたものです。

2. 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額 (平成13年4月1日現在)

区分	学歴	経験年数		
		10年~15年未満	15年~20年未満	20年~25年未満
一般行政職	中城村			
	大学卒	286,200円	309,900円	379,000円
	高校卒	223,600円	290,800円	341,400円
	国			
県	大学卒	310,500円	362,400円	418,000円
	高校卒	251,500円	308,900円	358,500円
	大学卒	299,900円	368,400円	407,000円
	高校卒	242,800円	311,100円	369,500円

3. 職員の初任給の状況 (平成13年4月1日現在)

区分	学歴	中城村	国	県
一般行政職	大学卒	174,400円	村と同じ	村と同じ
	高校卒	141,900円		
現業職	高校卒	139,000円		

4. 職員の平均給料月額及び平均年齢の状況 (平成13年4月1日現在)

区分	中城村		国		県	
	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	359,300	45.6歳	329,470	40.2歳	356,800	42.1歳
現業職	351,400	46.6歳	290,508	48.7歳	307,700	43.8歳

(単位:円)

5. 職員の期末・勤勉手当の状況 (平成14年1月1日現在)

区分	中城村			国			県		
	期末手当	勤勉手当	計	期末手当	勤勉手当	計	期末手当	勤勉手当	計
6月期	2.20月分	—	2.20月分	1.45月分	0.60月分	2.05月分	1.45月分	0.60月分	2.05月分
12月期	2.50月分	—	2.50月分	1.55月分	0.55月分	2.10月分	1.55月分	0.55月分	2.10月分
3月期	—	—	—	0.55月分	—	0.55月分	0.55月分	—	0.55月分
計	4.70月分	—	4.70月分	3.55月分	1.15月分	4.70月分	3.55月分	1.15月分	4.70月分
役職段階別加算額	有			有			有		

6. 特別職の報酬等の状況 (平成13年1月1日現在)

区分	中城村		市町村特別職の給料等の基準額
	給料等月額	期末手当	
村長	754,000円		770,000円
助役	611,000円	6月期1.75月分 12月期1.80月分	624,000円
収入役	573,000円	計3.55月分	586,000円
教育長	573,000円		586,000円
議長	309,000円	6月期1.90月分 12月期1.90月分	270,000円
副議長	263,000円		224,000円
議員	243,000円	計3.80月分	208,000円

(注) 町村特別職の給料等の基準額は、沖縄県町村特別職給与等基準設定審議委員会が沖縄県町村会からの諮問に基づき平成14年1月に答申したものです。(この基準額は人口8,000人から13,000人未満の町村規模を想定して算出)

7. 定員の状況 (各年4月1日現在)

区分	職員数	()内は対前年度増減数		
		平成11年度	平成12年度	平成13年度
一般行政				
議会	3 (-)	3 (-)	3 (-)	
総務	19 (2)	18 (1)	18 (-)	
税務	9 (-)	9 (-)	9 (-)	
農林水産	9 (2)	10 (1)	10 (-)	
商工	-	-	-	
土木	8 (-)	8 (-)	8 (-)	
民生	35 (4)	35 (-)	32 (3)	
衛生	7 (-)	8 (1)	8 (-)	
小計	90 (-)	91 (1)	88 (3)	
特別行政				
教育	32 (1)	32 (-)	32 (-)	
小計	32 (1)	32 (-)	32 (-)	
普通会計	122 (1)	123 (1)	120 (3)	
水道	6 (-)	6 (-)	6 (-)	
下水道	2 (-)	2 (-)	2 (-)	
その他	7 (-)	9 (2)	12 (3)	
小計	15 (-)	17 (2)	20 (3)	
合 計	137 (1)	140 (3)	140 (-)	

刑法・道路交通法の一部改正により酒酔い運転など悪質、危険な自動車運転行為に対する罰則が強化されました。

【刑法改正の要点】 平成13年12月25日施行

「危険運転致死傷罪」の創設

下記の運転行為により、人を負傷させた者は10年以下の懲役。人を死亡させた者は、1年以上15年以下の懲役に処せられます。

【道路交通法改正による罰則の引上げ】 平成14年6月1日施行

- ① 飲酒(酒酔い) 2年以下の懲役又は10万円以下の罰金 ⇒ 3年以下の懲役又は50万円以下の罰金
- ② 飲酒(酒気帯び) 3月以下の懲役又は5万円以下の罰金 ⇒ 1年以下の懲役又は30万円以下の罰金
- ③ 無免許 6月以下の懲役又は10万円以下の罰金 ⇒ 1年以下の懲役又は30万円以下の罰金
- ④ 共同危険行為等 6月以下の懲役又は10万円以下の罰金 ⇒ 2年以下の懲役又は50万円以下の罰金

飲酒運転(悪質かつ危険な運転)は、厳しく罰せられます!!

夕暮れ時 車両等の前照灯の早め点灯

自動車・貨物車・自転車等の運転手のみならず、夕暮れ時の交通事故が多くなっています。

自分の判断で「薄暗い」と思った時
雨降り、霧等で視界が悪いと思った時
その他必要と思った時

早めには、車両の前照灯を早めに点灯して、他の車の運転手に自分の存在をアピールしましょう。



伝言板

原付及び軽自動車等の異動手続きはお早めに!

軽自動車税は、毎年4月1日現在の所有者に1年分課税されます。
次のような場合は、3月29日までに手続きをされるようお知らせします。

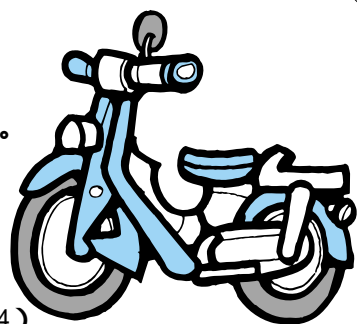
原付自転車(125cc未満)

- ・譲渡した場合……新しい所有者の住んでいる市町村役場へ
- ・抹消(盗難、使用不能等)の場合……中城村役場へ
- ・転入・転出の場合……新住所地の市町村役場へ

軽自動車、軽二輪(125cc~250cc未満)……軽自動車協会へ(877-8274)

小型二輪車(250cc以上)……陸運事務所へ(875-3388)

上記以外で実際に軽自動車等を所有していない場合は、中城村役場税務課にて相談してください。



中城村役場 税務課
895-2131(241)

危険物取扱者試験

試験日時:平成14年6月16日(日) 10時~
試験種類:甲種・乙種第1~第6類・丙種
試験会場:沖縄国際大学外4会場
受付期間:平成14年5月7日~5月13日まで
受付方法:願書を試験センターへ郵送又は
直接窓口へ持参(土・日休み)

【受付場所及びお問い合わせ】
那覇市旭町14番地 自治会館5階
(財)消防試験研究センター沖縄県支部
098-867-5332

那覇家庭裁判所 家事事件手続案内 テレホンサービス

平成十四年一月一日から家庭裁判所の手続案内について、テレホンサービスを開始しました。
家事事件に関する案内及び手続についての情報を音声又はファックスで24時間年中無休で案内します。

【お問い合わせ】

那覇家庭裁判所本庁 855-1000

沖縄支部 939-0017

ご利用の方は、あらかじめ知りたい項目の「コード番号」を確認のうえ

896 0100

へおかけください。

平成14年度 貸与奨学生募集

応募資格 日本国籍を有し、沖縄県内に本籍又は住所を有する者の子弟で、国内の大学・大学院に在学する者。又は、沖縄県出身海外移住者の子弟で、主たる住所を海外に有し、県内の大学・大学院に在学する者

採用人員 大学生………200人程度
大学院生………10人程度
県出身者海外移住者子弟………若干名

募集期間 平成14年3月20日(水)~4月19日(金)
(郵送の場合も4月19日必着)

【お問い合わせ】

財団法人沖縄県国際交流・人材育成財団
奨学係 098-941-6774

固定資産課税台帳の縦覧

地方税法第415条第1項の規定により、平成14年度固定資産税の基礎となる価格を記載した課税台帳を関係者の縦覧に供しますのでお知らせします。

縦覧期間 平成14年4月1日~平成14年4月30日
(但し、土・日曜日を除く)

縦覧場所 中城村役場 税務課窓口

縦覧に際し、印鑑を持参してください。
(代理人の場合は委任状が必要です。)

家屋の増改築や取り壊した場合

固定資産税は、毎年1月1日の現況を基準として課税されます。例えば1月2日に家屋を取り壊しても、その年度は課税されます。また、家屋を取り壊しても届出をしていない、あるいは滅失登記をしていない場合、把握できない事があります。家屋の増改築及び取り壊しがあった場合は、村役場税務課まで届出してください。

土地の用途を変更した場合

例えば、宅地、原野を畑、資材置場等にしたとき、又は店舗、工場、事務所等を住宅等に用途を変更したときは、村役場税務課まで届出してください。

【お問い合わせ】

中城村役場 税務課 固定資産係
895-2131(242)

育成資金貸付制度のご案内

貸付対象者 自動車事故により死亡した方、又は重度の後遺障害が残った方の子弟(中学校卒業まで)

貸付金額 一人につき
一時金 155,000円
以降 20,000円(月額)
小学校、中学校入学時に
入学支度金 44,000円

貸付期間 貸付決定時から中学を卒業するまで

利子 無利子

貸付金の返還 貸付期間終了後6ヶ月又は1年経過後から返還(高校、大学等への進学者は卒業まで返還を猶予)

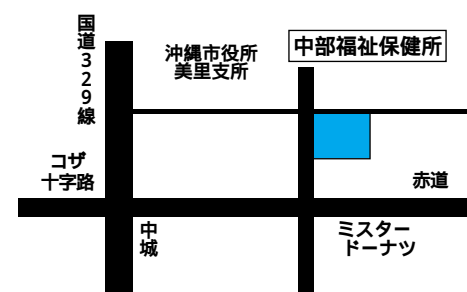
【申込・問い合わせ先】

自動車事故対策センター沖縄支所
098-862-8667

統合・移転します

中部福祉保健所

平成14年4月1日から、コザ保健所・石川保健所・中部福祉事務所は移転・統合し、中部福祉保健所になります。



3月25日~31日の間は移転作業のため、コザ保健所及び石川保健所の一般健康診断及び結核外来業務は行いません。

【お問い合わせ】

コザ保健所 938-9886
中部福祉事務所 932-6769

文化・歴史講座

中城村は、世界遺産中城城跡をはじめ文化財の宝庫であり、歴史・文化(民俗芸能・祭祀関係等)の上でも重要な遺産がたくさんあります。多くの村民に中城の文化、歴史を学ぶ機会を与え、後世に継承するために文化・歴史講座を開催します。

実施月	内容	講師
四月	中城村の歴史と文化について	井上秀雄
五月	芸能について(総論)	儀保栄治郎
六月	打花鼓について	中国人講師
七月	獅子舞・エイサー等について	儀保栄治郎
八月	組踊について	当真一郎
九月	門中と姓・墓について	名嘉真宜勝
十月	沖縄の信仰・トートミーについて	高橋恵子
十一月	文化財について(城跡)	菅真嗣一
十二月	地名(小字以外の地名通称、消失した地名)	未定
一月	ウガンジュについて	未定
二月	地域に伝わる民俗芸能について	未定
三月	中城の「おもろ」について	大城盛光

【お問い合わせ】

中城村教育委員会生涯学習課
895-3707



中城村では、平成八年度より整備を推進し、平成十四年四月から伊集地域、和宇慶地域と北浜・南浜の一部の地域において供用が開始されます。

下水道の役割

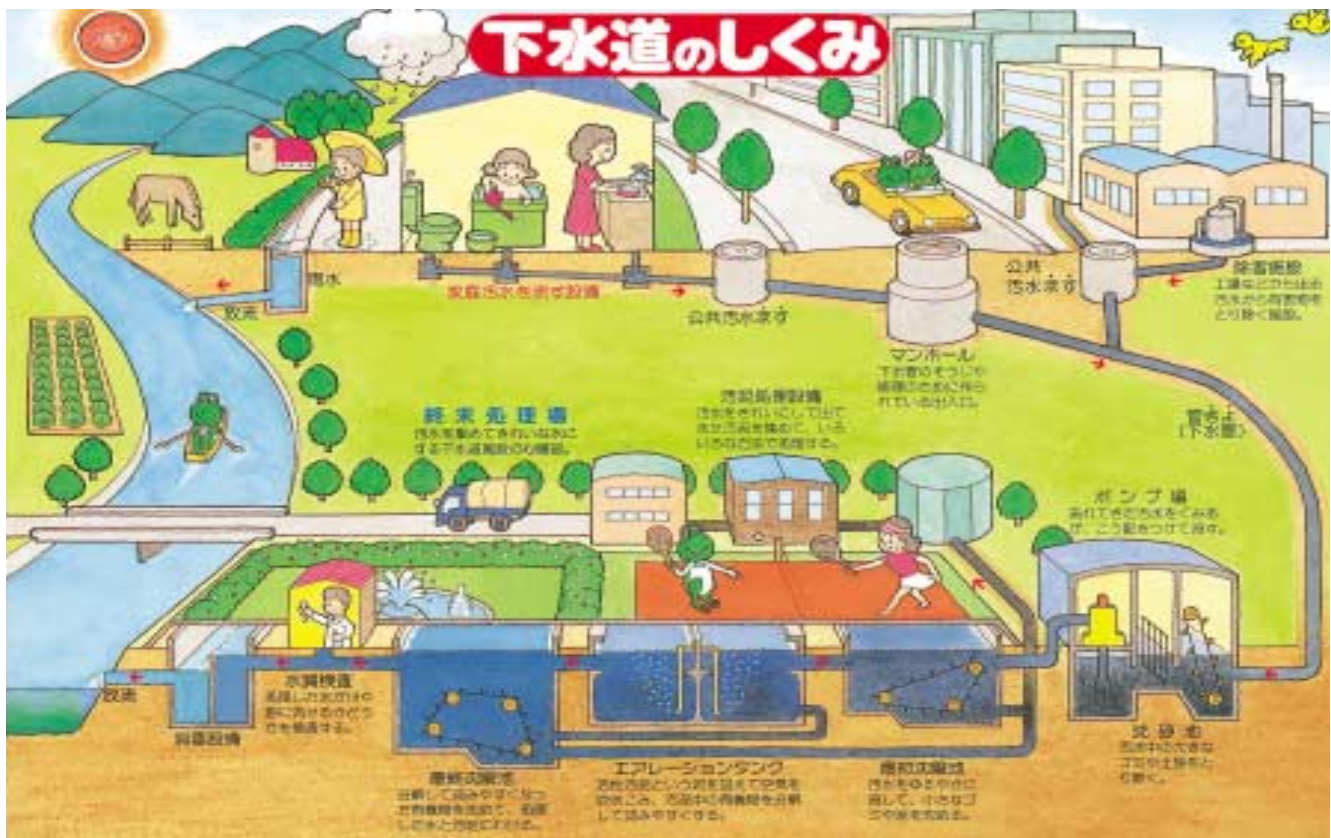
下水道の整備により、トイレはすべて水洗化され汚れたドブなどがなくなり、悪臭や病害虫の発生を抑え、清潔で快適な生活環境が確保できます。

下水道は、水、汚泥、熱など多くの利用可能な資源・エネルギーを有しているため、省エネ・リサイクル社会の実現に向けて、その有効利用を図ることができます。

せくください。また新築の計画のあるご家庭についても、下水道の整備状況を把握した上で計画していただきますようお願い致します。

自然水域の保全と回復を目的に、平成八年度より事業を進めてきた中城湾南部流域下水道が、平成十四年四月から中城村内の一部の地域で供用開始されます。今後、沖縄県下水道建設事務所の流域管の整備状況等を踏まえ、村内全域へと広がって行きます。

公共下水道の供用 開始（4月）迫る。



お問い合わせ：中城村役場 都市計画課 都市計画係 895-2131 (内線280)

行事日程は、変更することがありますので、あらかじめ確認してからお出かけください。

1月 2月19日 友引	22月 3月10日 赤口
2火 2月20日 先負	23火 3月11日 先勝
3水 2月21日 仏滅	24水 3月12日 友引
4木 2月22日 大安	25木 3月13日 先負
5金 2月23日 赤口	26金 3月14日 仏滅
6土 2月24日 先勝	27土 3月15日 大安
7日 2月25日 友引	28日 3月16日 赤口
8月 2月26日 先負	29月 3月17日 先勝
9火 2月27日 仏滅	30火 3月18日 友引
10水 2月28日 大安	1水 3月19日 先負
11木 2月29日 赤口	2木 3月20日 仏滅
12金 2月30日 先勝	3金 3月21日 大安
13土 3月1日 先負	4土 3月22日 赤口
14日 3月2日 仏滅	5日 3月23日 先勝
15月 3月3日 大安	6月 3月24日 友引
16火 3月4日 赤口	7火 3月25日 先負
17水 3月5日 先勝	8水 3月26日 仏滅
18木 3月6日 友引	9木 3月27日 大安
19金 3月7日 先負	10金 3月28日 赤口
20土 3月8日 仏滅	11土 3月29日 先勝
21日 3月9日 大安	12日 4月1日 仏滅

中城村の人口

平成14年2月末現在

人口	14,946	(17)
男	7,666	(0)
女	7,280	(17)
世帯数	4,921	(2)

()内は前月との比較

ありがとうございました

- 【一般寄付】
 - 比嘉文雄様(泊48) 50,000円
故 比嘉ハル様の香典返しとして
- 【中城村遺族会へ】
 - 新垣千代(和宇慶785) 50,000円
故 新垣徳造様の香典返しとして
 - 與那覇ナエ様(登又119)
米寿祝記念として100,000円

屋宜体協が初優勝

平成13年度の中城村体育協会主催の体育大会の最終成績が発表され、屋宜体協が初優勝しました。バドミントン、バレーボールなどで優秀の成績を積み重ねていった屋宜体協が逃げ切った。



2月3日



2月25日

ごさまるネットを開始

総合行政システムの企画開発を行い、インターネットを利用した双方向の情報送受信を可能とし、効率的な行政情報を提供することにより、村全体の活性化を図ろうと進められていた地域インターネット導入事業（ごさまるネット）の開始式が、2月25日、行われました。

沖縄総合通信事務所調査官の仲島良一氏らによるテープカットのあと、新垣村長は「運用開始を大変喜んで。情報化時代の波に乗り、村民とのコミュニケーションが図られると思う」とあいさつ。仲島調査官は「行政だけでなく、村全体が利用して欲しい。21世紀を担う子供の教育にも役立ててください」と祝辞を述べました。

最後にデモンストレーションも行われ、中城小学校北上原分校の児童たちからメールが届いた。今回の事業導入に伴い、ホームページもリニューアルされた。住民からの意見を載せる“みんなの広場”や広報なかぐすくも見るができます。



軽快なリズムで学芸会

「響けハーモニー 輝けスーパー演技 みている人に感動を、みんなが主演 練習の成果を発揮し みんなに感動を！」をそれぞれのテーマとし、個々の児童の発表力を伸ばし、創造性を育てようと、2月3日、中城小学校と津覇小学校で学芸会が開催されました。中城小学校では、「おどっておどって北上っ子」と題し、北上原分校の児童が「ヨサコイソーラン」など北海道と沖縄の踊りを楽しく踊った。

津覇小学校では、3年生による総合的学習の時間で学んだ成果を表現した「YYYつはっ子たんけんたい」、5年生による「心ひとつに」と題した合唱奏では、生命・友情について考え、力を合わせてつくりあげる喜びを感じとった。

最後に6年生を代表し、與那嶺由衣さんは「児童会テーマのもと練習に励んできた。6年生は小学校最後の学芸会を終え、満足感でいっぱいです。できる喜びを学ぶことができ、きっといつまでも心に残るでしょう」と話し、お礼を述べました。

2月23日



中城村PTA連合会は、日本PTA協議会などから表彰された方々の受賞祝賀会を2月23日、吉の浦会館で行った。

表彰されたのは、日本PTA協議会賞の山城興淳氏、九州PTA協議会賞の中城小学校、沖縄県PTA協議会賞の與儀綱代氏、瑞慶覧朝盛氏、新垣孝氏で、多年に渡るPTA活動が評価された。

中城中学校の伊佐盛信校長は「一朝一夕に頂ける賞ではない。日頃の活動の結果であり、非常に価値がある」と話し、受賞者を激励しました。

PTA功労者を祝う



子ども会が自然体験学習

2月24日

1月3日に植付け作業を行った中城村子ども育成協議会の“じゃがいも”が2月24日、収穫されました。

これは、子ども達に異年齢間交流の場を確保するとともに、自然に親しみ作物を収穫する喜びを味わおうと毎年行われている。この日は朝から小雨が降る悪天候にもかかわらず、多くの子ども達と父母が参加した。

仲座教育長は「手入れした所と、そうでない所には収穫に差があることを体験を通して学んでください」と子ども達を激励しました。午後からは、収穫した“じゃがいも”の入ったカレーパーティーが行われ、村長や自治会長も招待された。

新垣村長は「お店から買ったものではなく皆さんが作ったじゃがいもだから、お母さんと一緒に作ったカレーライスだからとてもおいしかった」と話した。

知念教育委員長は「地域は教室、地域は教材、地域は家族です。体験学習で学んだことを学校・社会で活かしてください」と激励した。子ども達からは「最初は面倒くさいと思ったが意外と楽しかった」、「おいしいカレーができてよかった」と感想が述べられました。

毎年夏休みに交流を行っている福岡県方城町の子ども達からは新米が贈られました。



むらの話題 Topics



2月10日

2月10日、吉の浦会館で「こども芸能まつり」が開催されました。

中城村文化協会古典舞踊部会が主催したもので、沖縄文化の将来を担う子供達の育成と日頃の厳しい稽古に耐えた成果を発表する場として、今年で3回目を数える。

5歳児から中学生までの村内で舞踊を習う50名余りの子供達が古典舞踊を披露した。

文化協会の米須清忠会長は「厳しい稽古に耐えた人が皆の前で演じることができる。大人顔負けの踊りであり、将来が楽しみである」と話し、子供達を激励した。

自信に満ちて堂々と踊る



フォトニュース



沖縄県知事賞を受賞

1月24日、宜野湾市で開催された第35回沖縄県母子保健大会で、母子保健推進員の儀間勝子さん（奥間）が県知事賞を受賞しました。昭和57年以来19年間、母子保健推進員として活動し、地域や家庭における母性や乳幼児に関する問題点の解決に努めた。乳幼児健診や母親学級などに多くの村民が参加できるよう行政と地域のパイプ役として活躍。その功績が認められた。

中城クラブが優勝を報告

2月10日に行われた沖縄県小学生ソフトテニス大会で優秀の成績を収めた中城小学校のソフトテニスクラブが、3月8日村役場を訪れ報告した。新垣村長は「ある日突然力がついた訳ではなく、日頃から一生懸命努力している賜である」と選手達を激励した。選手達は3月30日から千葉県で開催される第1回全日本小学生大会に派遣される。

2年連続沖縄一

このほど行われた第40回全沖縄児童生徒書き初め展で、普天間高校二年生の比嘉祥子さん（当間）が2年連続沖縄一という快挙を成し遂げました。比嘉さんは、小学校1年生の頃から書道を始め、日本習字検定で8段、文部省検定でも3級の腕前。8月には全国高等学校文化祭に沖縄県代表として推薦される。



入所者を激励

中城村社会福祉協議会による、平成13年度村内老人福祉施設入所者激励訪問が、1月18日「春華園」で行われた。新垣社協会長は「今年もいい年でありますように、今日は楽しく過しましょう」とあいさつ。入所者に対して激励品が贈呈されたあと、老人クラブや民生委員・児童委員協議会が余興を披露した。激励会の合間のおやつタイムには「島ニンジンカステラ」がふるまわれた。

作品展を開催

中城小、津覇小、中城中のなかよし学級にかよう児童・生徒の合同作品展が2月22日から26日までの間、吉の浦会館で開催された。村章やごさまる君が描かれた紅型模様のタペストリーやチラシを利用しての鉛筆立てなど、日頃、学級で学んでいる成果が多数展示された。

